

## ○地区別人口の推移

第6次朝霞市総合計画策定に向けた人口推計の検討に当たり、令和2年から令和6年における地区ごとの人口動態を分析した結果、以下のとおりであった。（基準日は各年4月1日）

### ①人口が増加傾向にある地区

岡地区、北原地区、幸町地区、根岸台地区、西原地区、  
西弁財地区、浜崎地区、本町地区、宮戸地区、青葉台地区

### ②人口が減少傾向にある地区

内間木地区、栄町地区、仲町地区、三原地区、朝志ヶ丘地区

### ③高齢化率が上昇傾向にある地区

内間木地区、北原地区、栄町地区、泉水地区、仲町地区、  
西原地区、膝折地区、溝沼地区、三原地区

### ④高齢化率が下降傾向にある地区

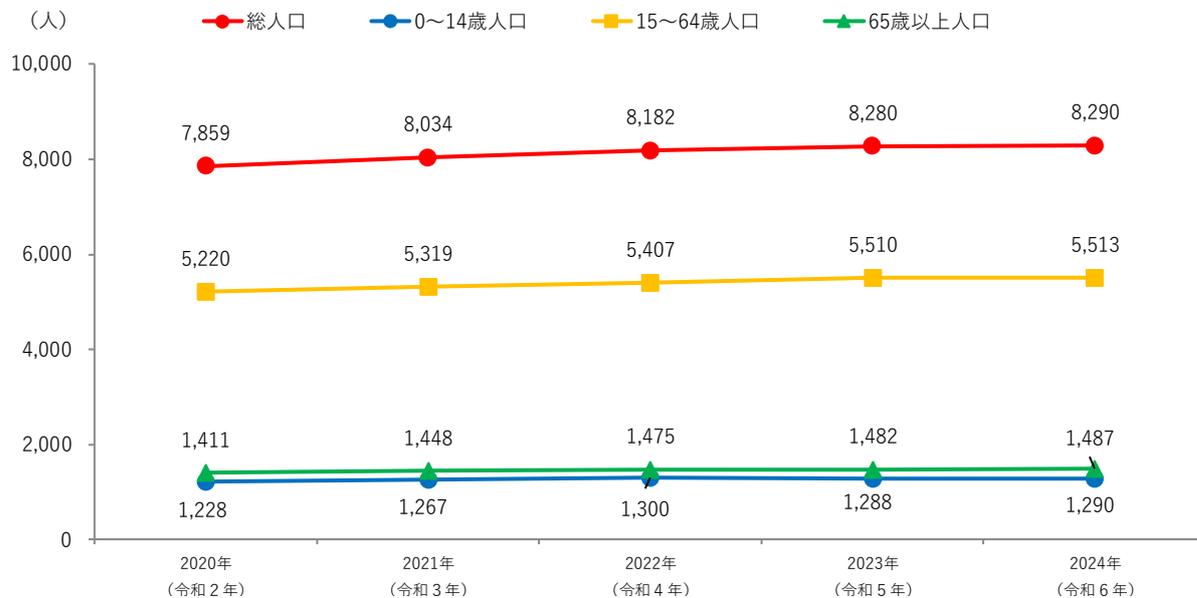
幸町地区、根岸台地区、西弁財地区、東弁財地区、宮戸地区、  
田島地区、青葉台地区

上記のとおり、幸町地区、根岸台地区、西弁財地区、宮戸地区、青葉台地区においては、人口が増加傾向かつ高齢化率が下降傾向という結果であった。また、内間木地区、栄町地区、仲町地区、三原地区においては、人口が減少傾向かつ高齢化率が上昇傾向という結果であった。

## ■ 地区別人口の推移

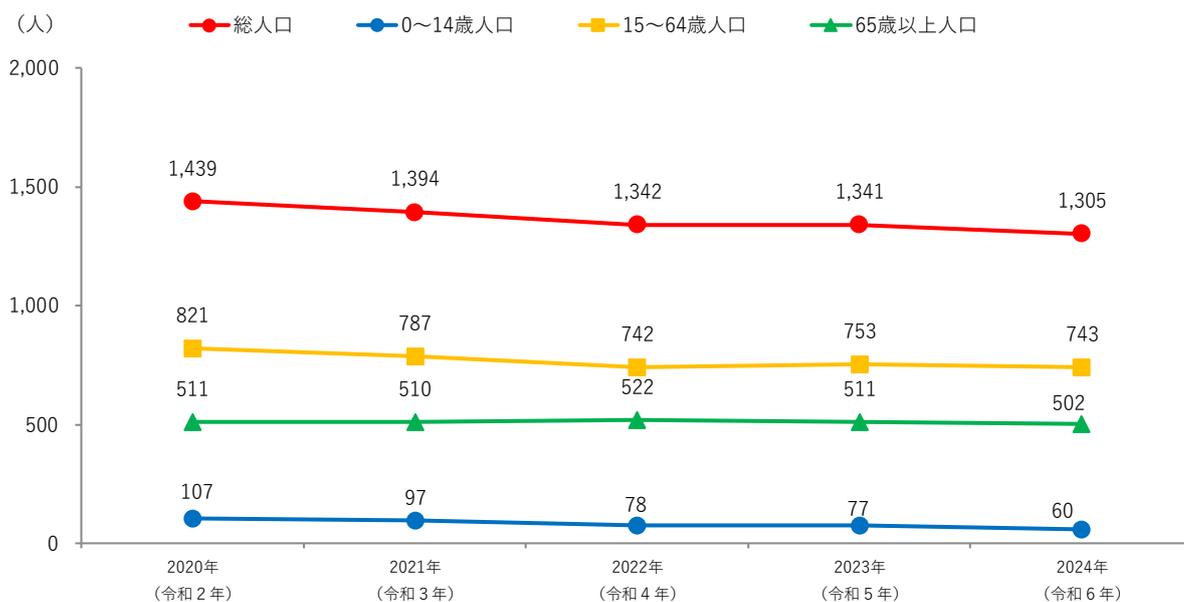
### 1. 岡地区

地区の総人口は緩やかに増加している。2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は17.9%であり、人口構造が比較的若い。



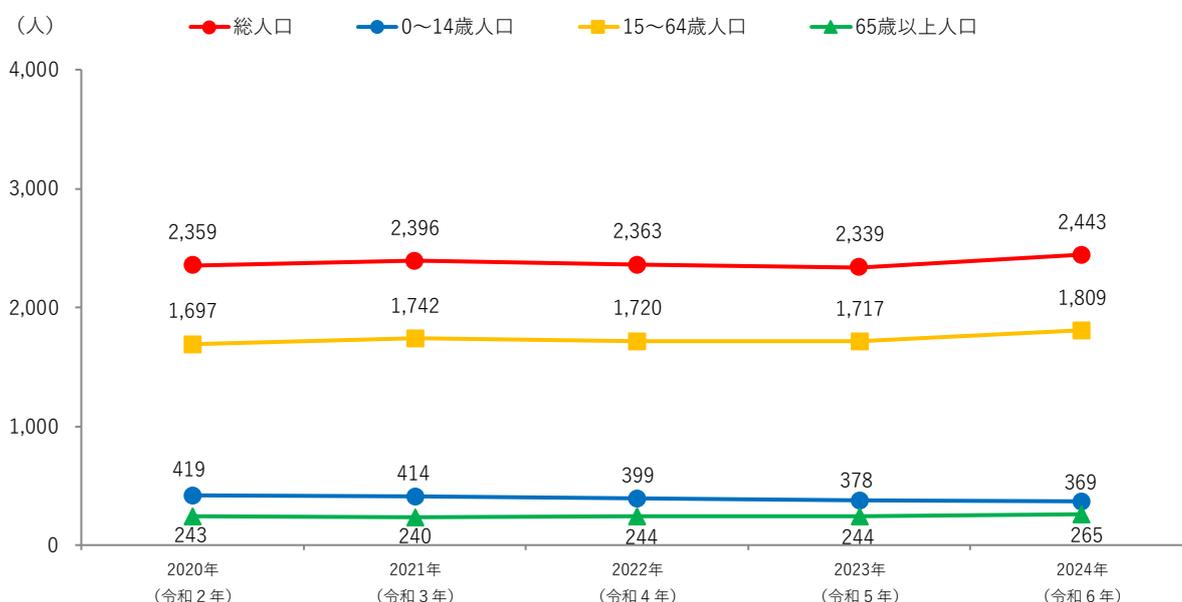
### 2. 内間木地区

地区の総人口は緩やかに減少している。2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は38.5%であり、高齢化が著しい。



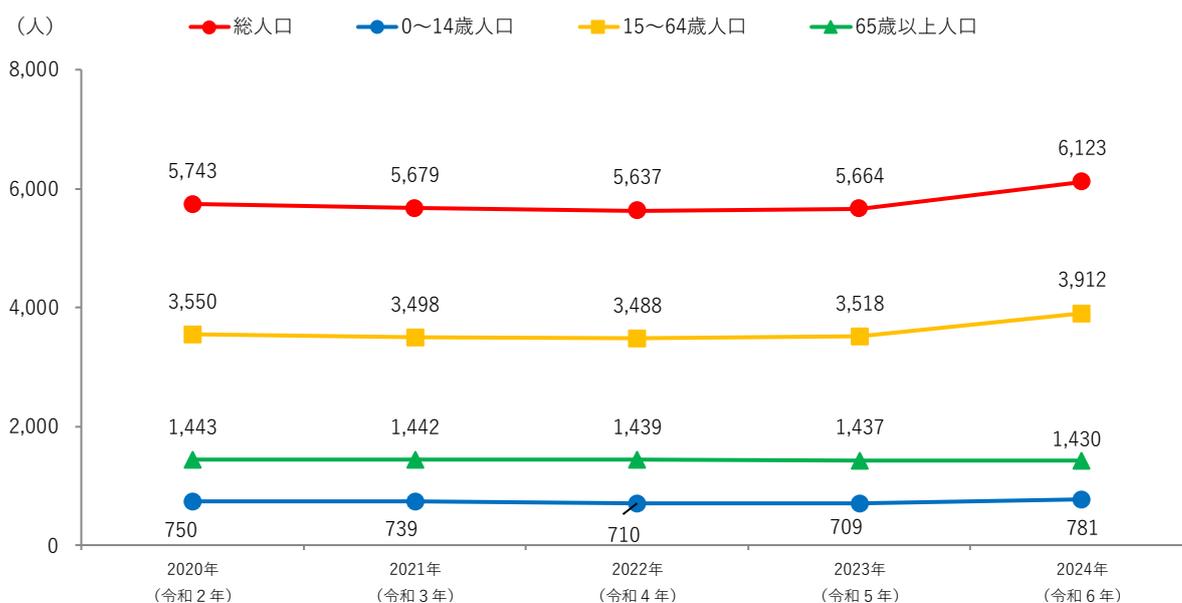
### 3. 北原地区

地区の総人口は概ね増加傾向にある。2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は10.8%であり、人口構造が極めて若い。



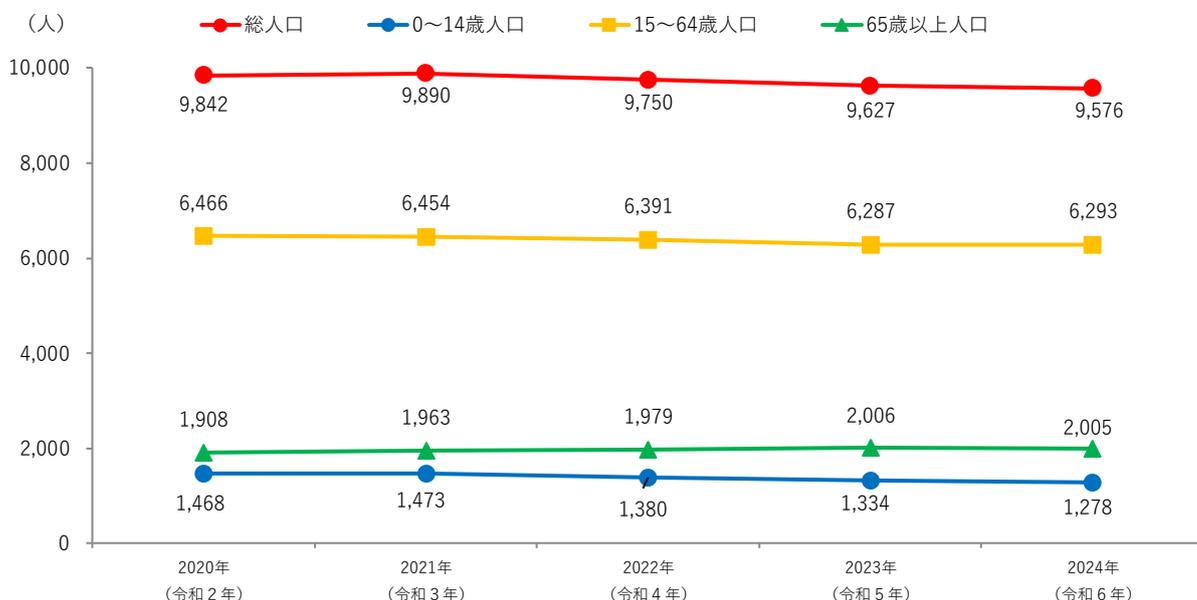
### 4. 幸町地区

地区の総人口は減少傾向にあったが、2024（令和6年）には増加している。65歳以上人口割合は23.4%である。



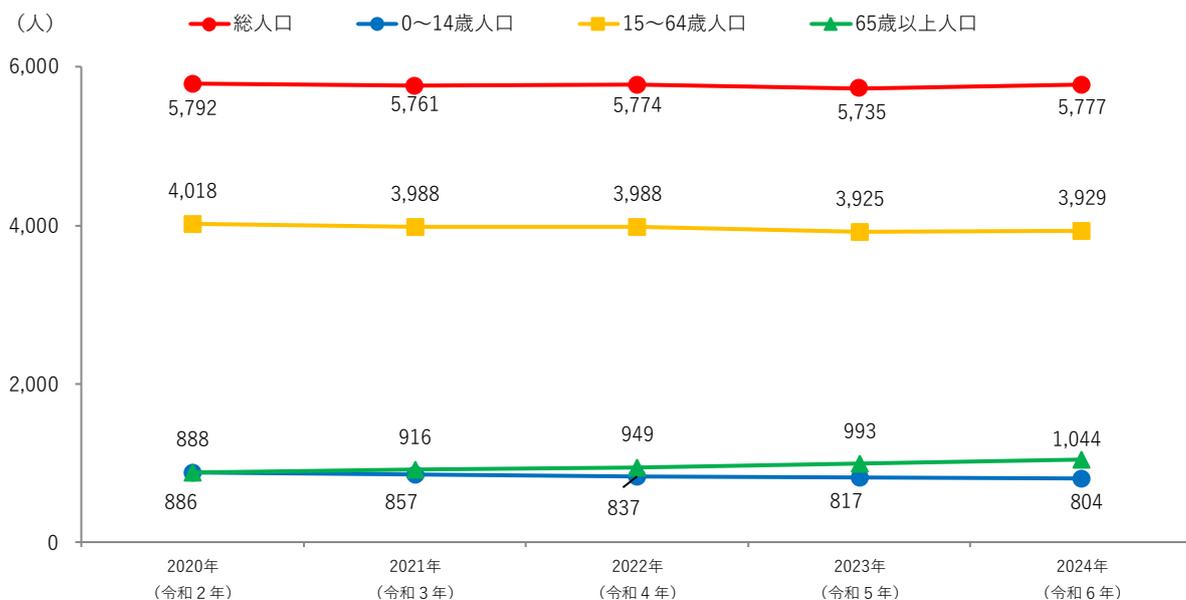
## 5. 栄町地区

1万人近い人口を擁するが、地区の総人口は近年減少傾向にある。2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は20.9%である。



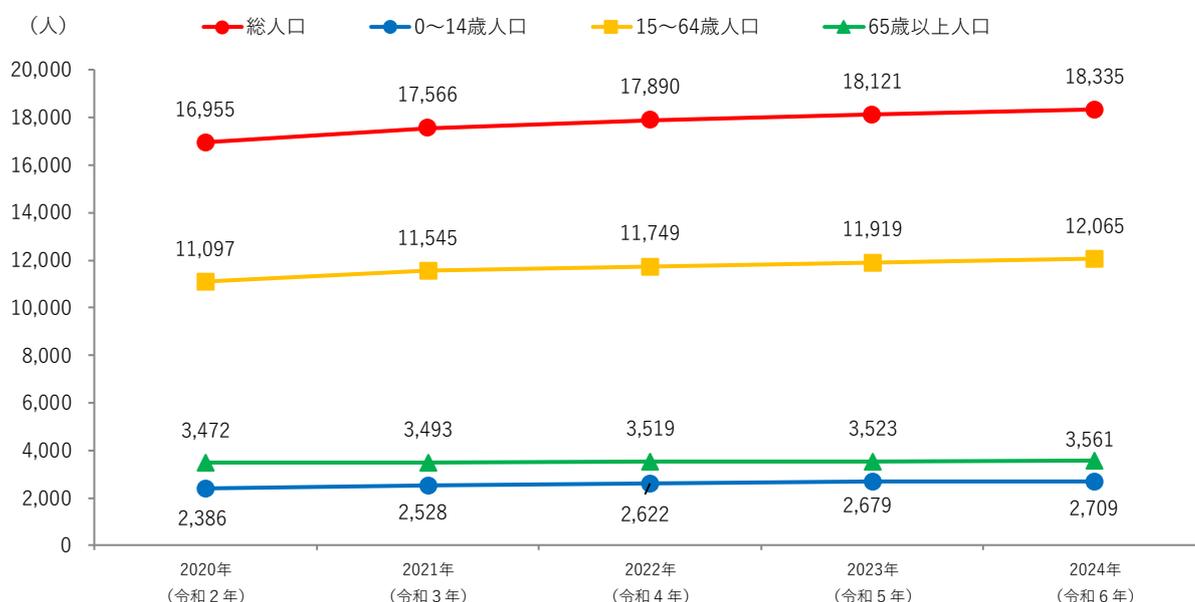
## 6. 泉水地区

地区の総人口は横ばい傾向であるが、2024（令和6年）には65歳以上人口が1千人を超えて18.1%に達し、高齢化が進行している。



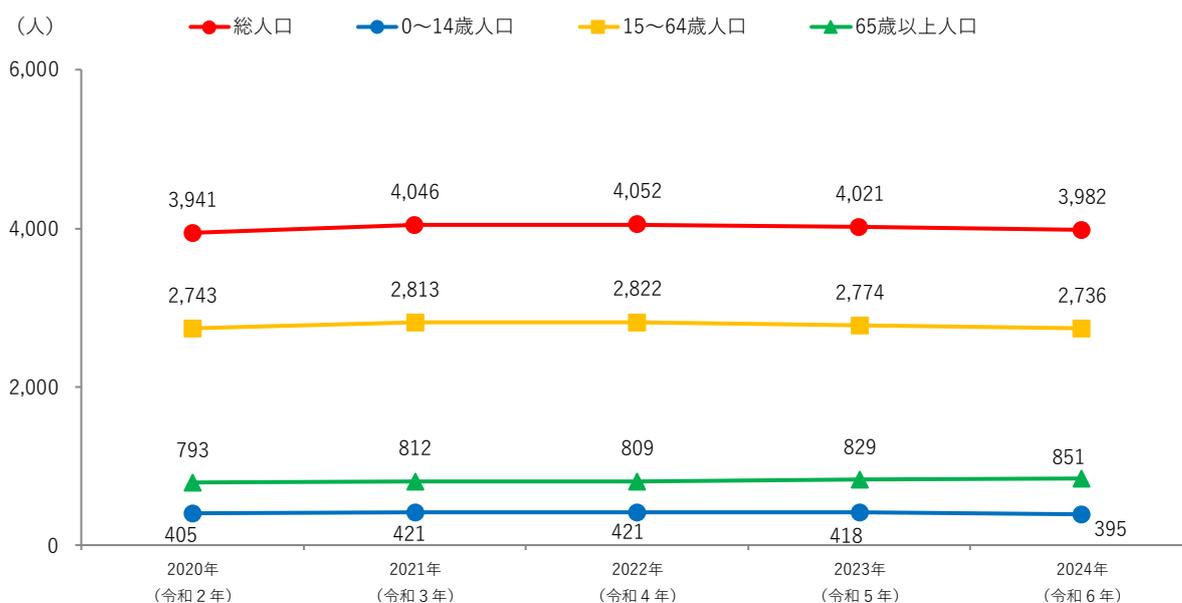
## 7. 根岸台地区

地区の総人口は増加傾向にある。2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は19.4%であり、0～14歳人口も着実に増加している。



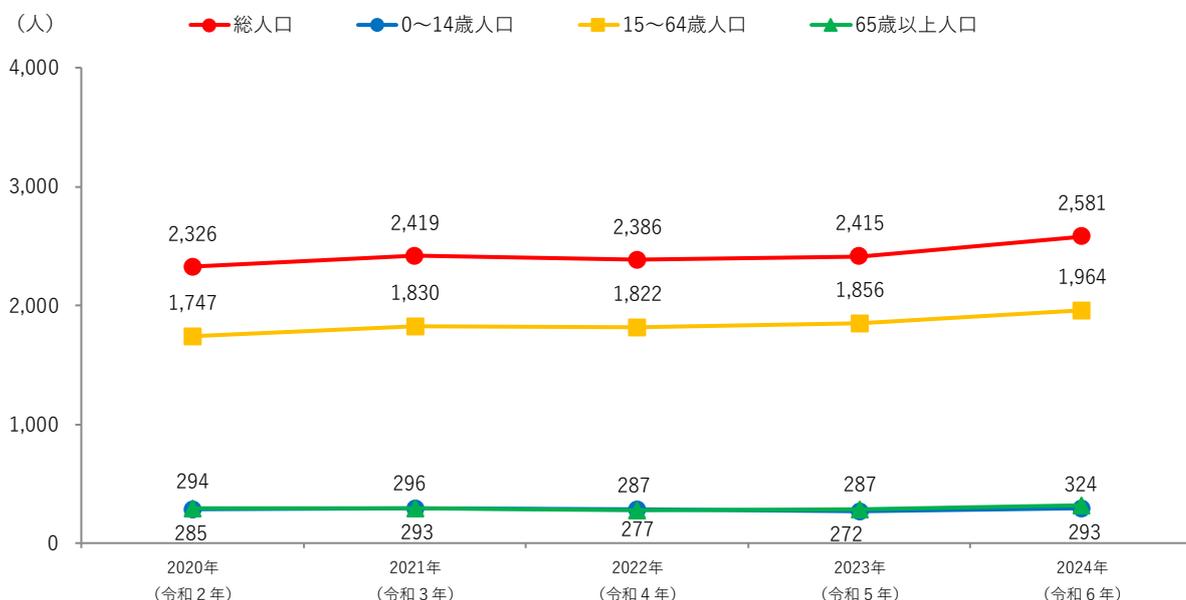
## 8. 仲町地区

地区の総人口は近年減少傾向である。2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は21.4%であり、高齢化が進みつつある。



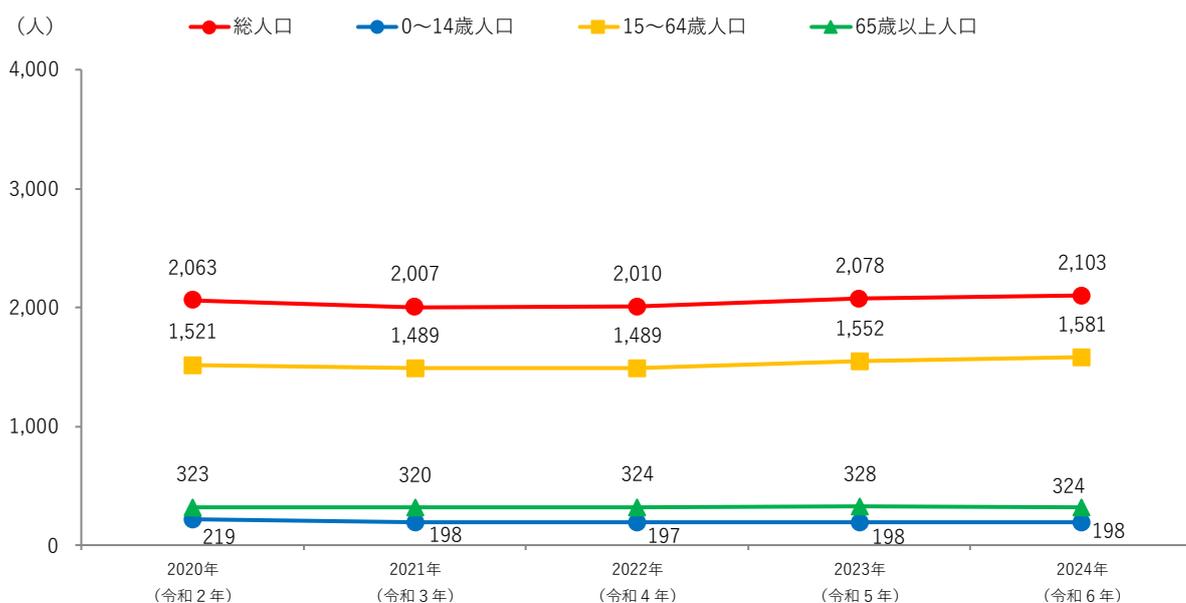
## 9. 西原地区

地区の総人口は増加傾向にあり、15～64歳人口が増加している。  
2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は12.6%である。



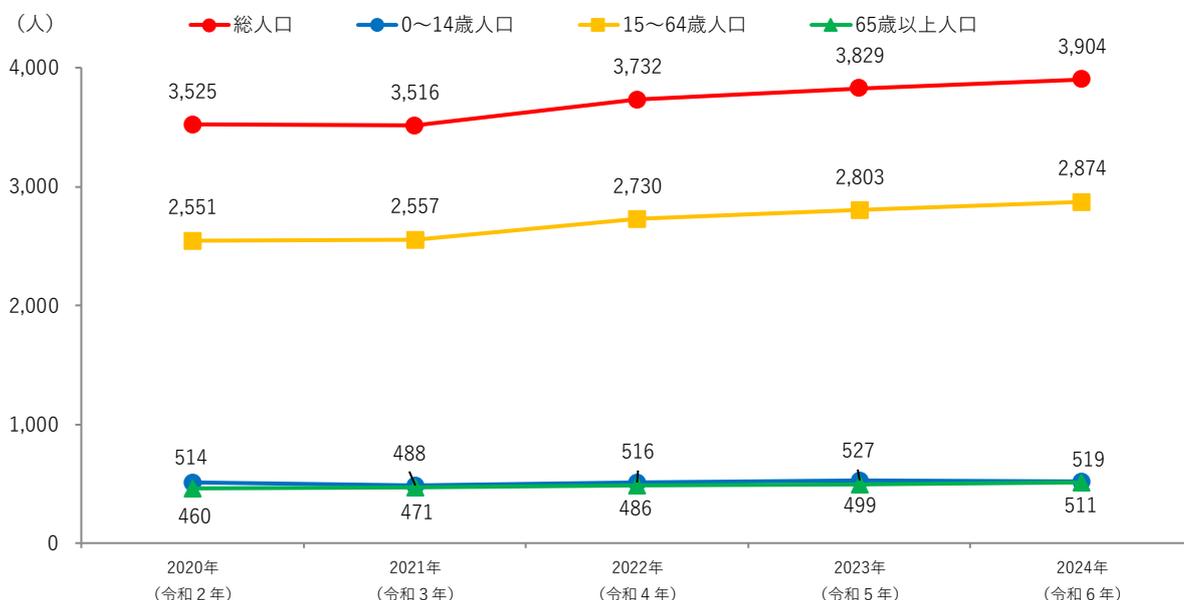
## 10. 西弁財地区

地区の総人口は近年増加傾向にあり、15～64歳人口が増加している。  
2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は15.4%である。



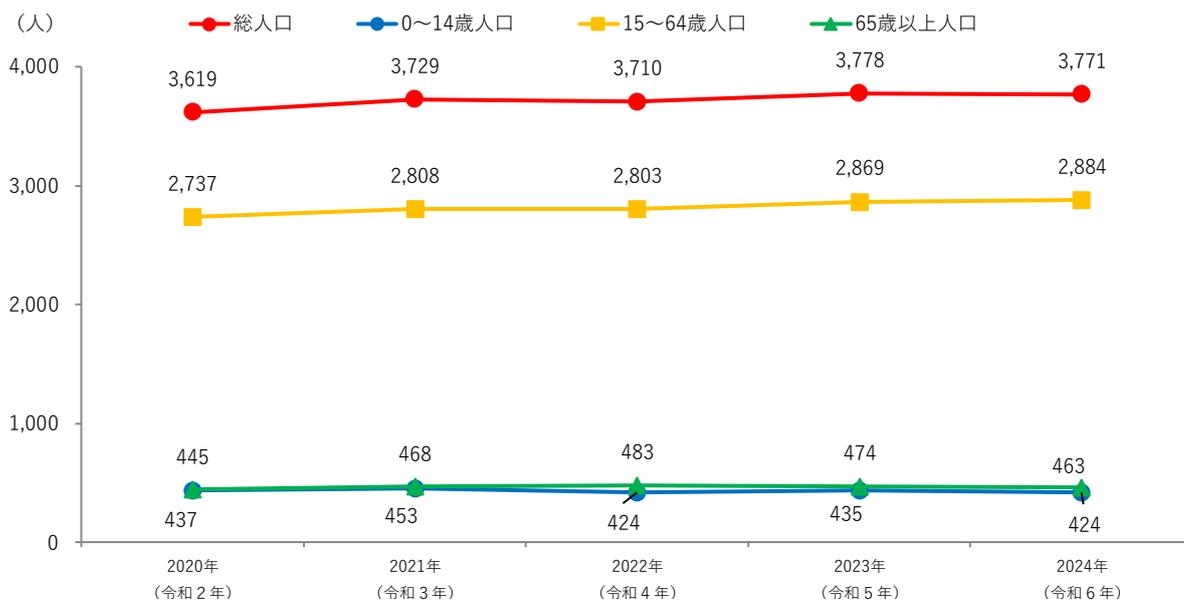
## 1 1. 浜崎地区

地区の総人口は近年増加傾向にあり、15～64歳人口が増加している。  
2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は13.1%である。



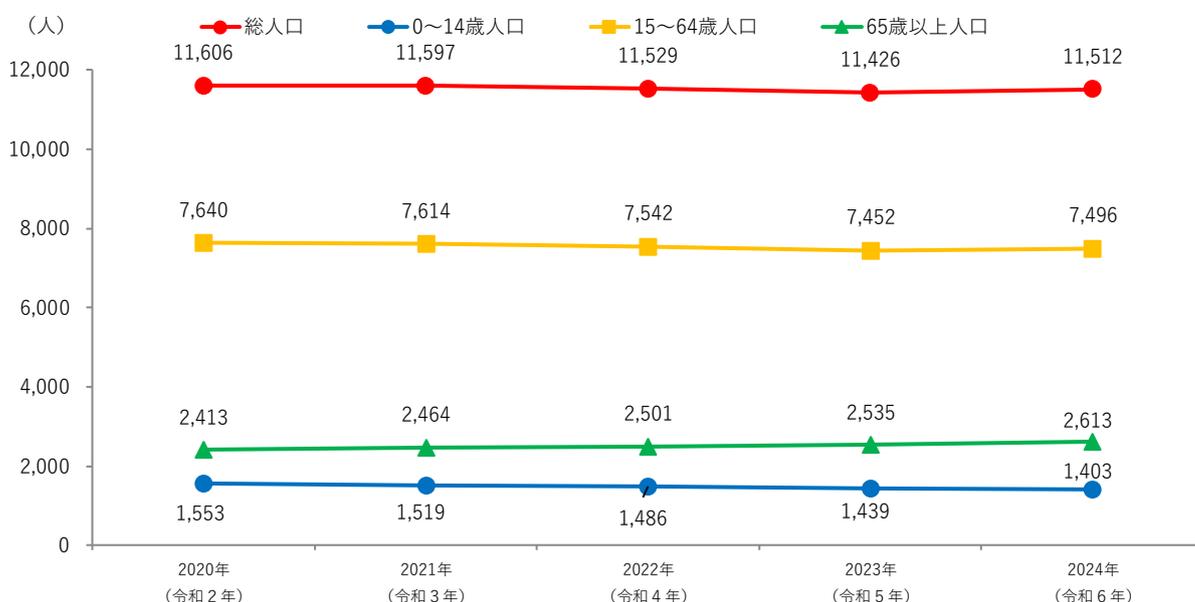
## 1 2. 東弁財地区

地区の総人口は近年横ばい傾向にあるが、15～64歳人口が増加している。  
2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は12.3%である。



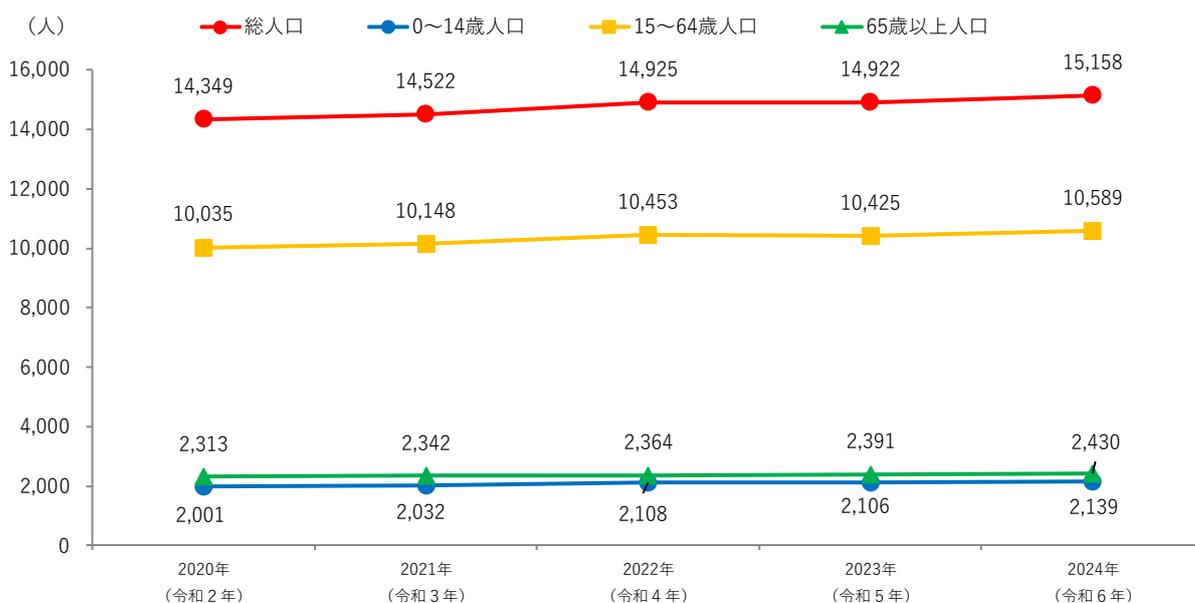
### 1 3. 膝折地区

地区の総人口は横ばい傾向にある。0～14歳人口が減少しており、2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は22.7%に達している。



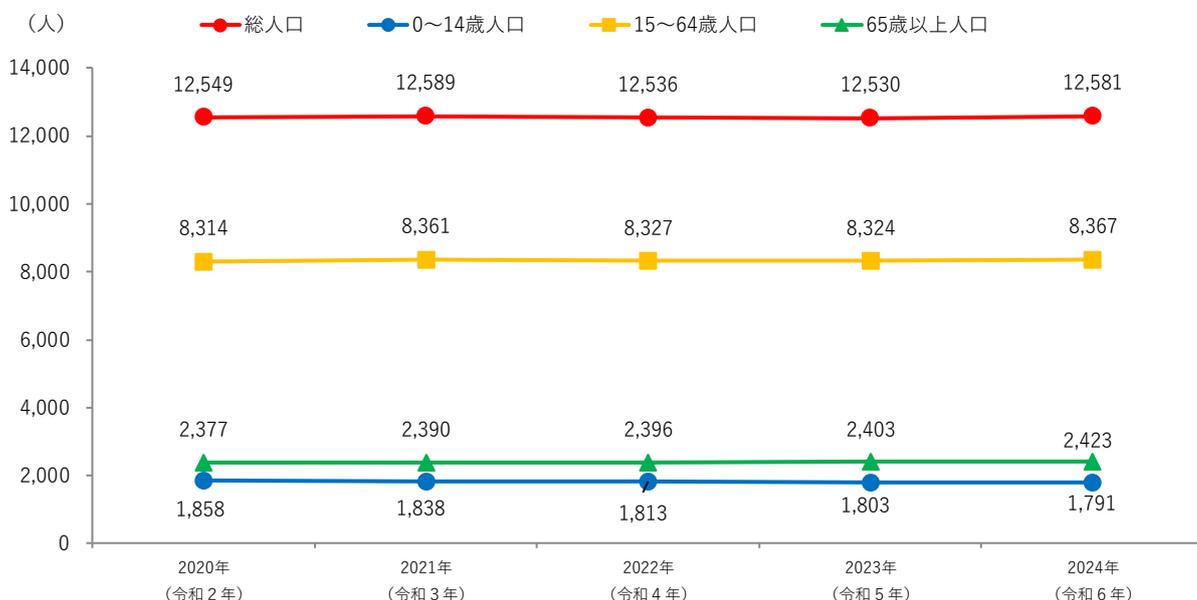
### 1 4. 本町地区

地区の総人口は増加傾向にある。15～64歳人口が緩やかに増加している。2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は16.0%である。



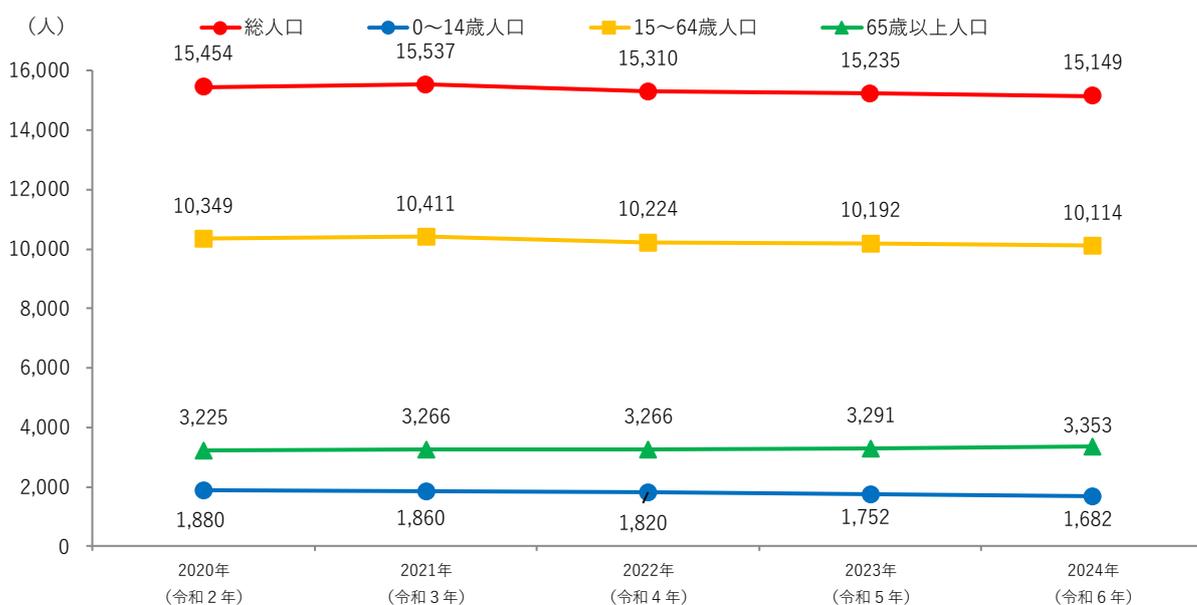
## 15. 溝沼地区

地区の総人口は横ばい傾向にある。0～14歳人口が減少しており、2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は19.3%となっている。



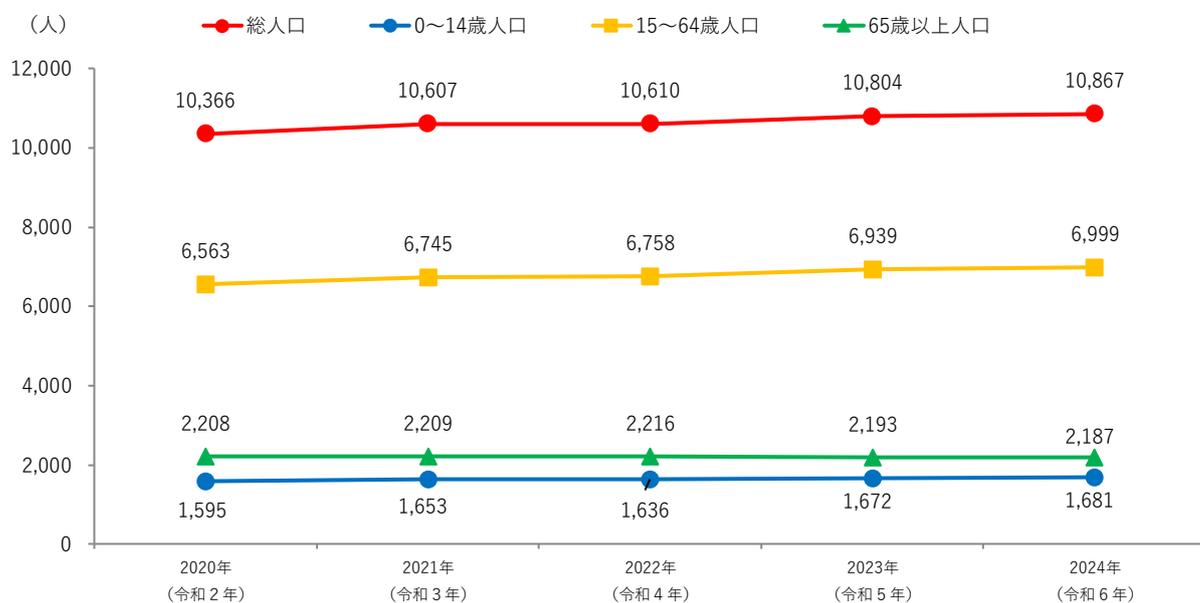
## 16. 三原地区

総人口は近年緩やかな減少傾向にある。15～64歳人口が緩やかに減少し、2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は22.1%である。



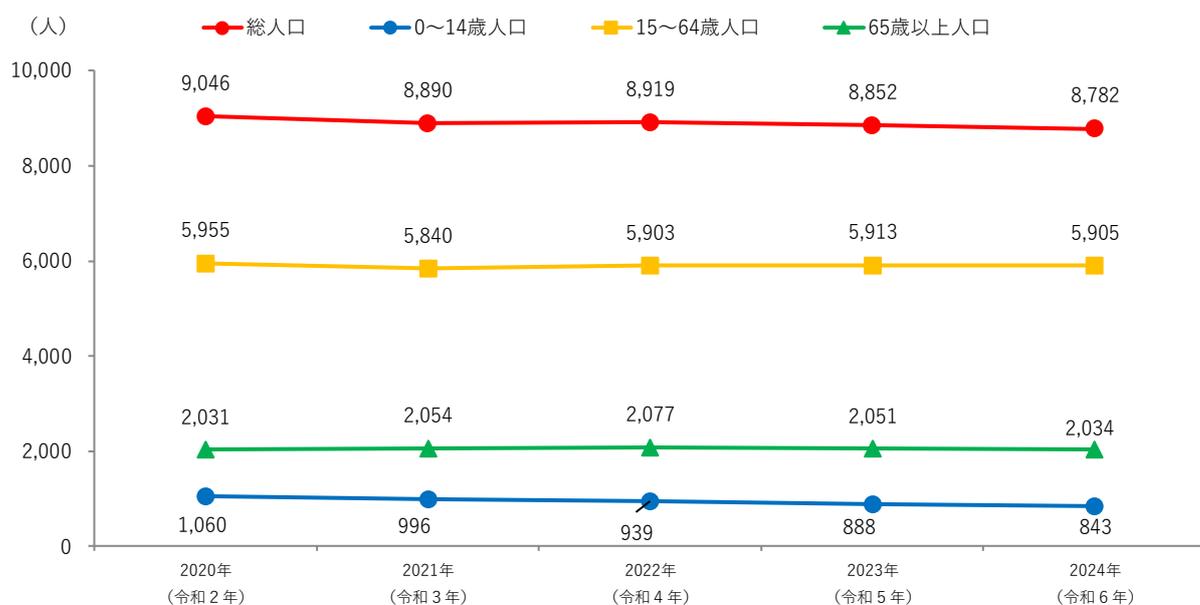
## 17. 宮戸地区

地区の総人口は緩やかな増加傾向にある。0～14歳人口が増加しており、2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は20.1%となっている。



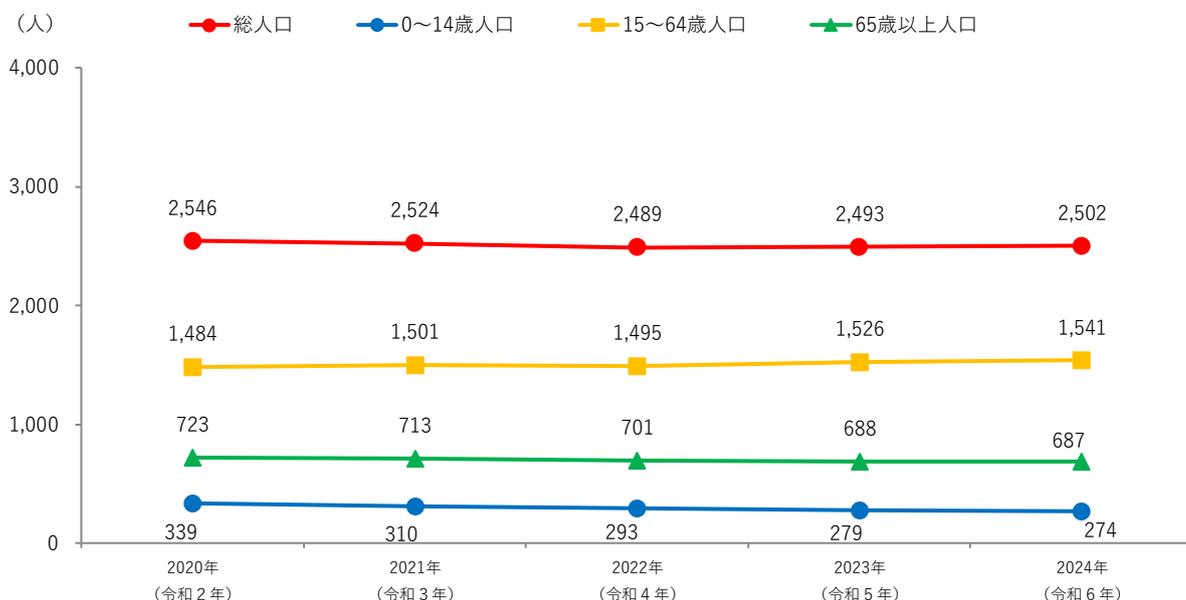
## 18. 朝志ヶ丘地区

総人口は近年減少傾向にある。0～14歳人口が減少し、2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は23.2%に達している。



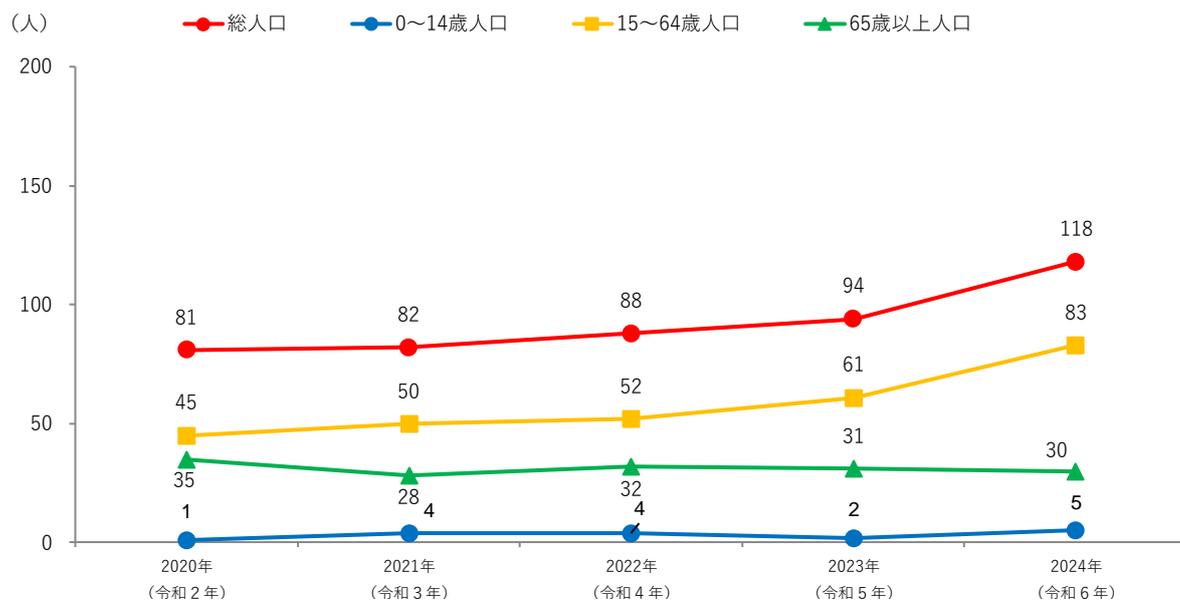
## 19. 田島地区

地区の総人口は近年横ばい傾向にある。0～14歳人口が減少しており、2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は27.5%となっている。



## 20. 青葉台地区

総人口は極めて少ないが、近年は増加傾向にある。15～64歳人口が増加し、2024年（令和6年）の65歳以上人口割合は25.4%である。



## 2 1. 陸上自衛隊朝霞駐屯地

極めて特殊な人口構造で15～64歳のみであり、総数は600～700人で推移している。

